

渡島・檜山地方の気象

平成24年春（3～5月）のまとめ（2012年）

函館海洋気象台

平成24年6月27日

◎ 平成24年春（3～5月）の天候「並温・少雨・寡照」

【気温】

3か月の平均気温は4.7～7.4℃で、平年差は-0.8～+0.2℃となり、八雲町八雲・函館市川汲・今金・厚沢部町鶉では平年より低く、そのほかの観測点では平年並だった。

【降水量】

3か月の降水量合計は128.5～449.0mmで、平年比は61～115%となり、函館市美原・松前では平年より多く、函館市川汲・北斗・木古内・七飯町大沼・福島町千軒・奥尻町稲穂・上ノ国町石崎では平年並、そのほかの観測点では平年より少なかった。

【日照時間】

3か月の日照時間合計は422.2～510.8時間で、平年比84～107%となり、八雲町熊石では平年より多く、八雲町八雲・北斗・松前・せたな町瀬棚・今金では平年並、そのほかの観測点では平年より少なかった。

◎ 月ごとの概況

【3月】

この期間の天気は、周期的に変化したが、月の後半は低気圧や気圧の谷の影響により、雪や雨の降る日が多かった。

月平均気温は平年並～平年より低く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より少なく、月間日照時間は平年並～平年より少なかった。

【4月】

この期間の天気は、上旬は冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪の降る日があったが、中旬以降は高気圧に覆われ晴れた日が多かった。

月平均気温は平年並～平年より低く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より少なく、月間日照時間は一部を除いて平年並～平年より少なかった。

【5月】

この期間の天気は、上旬から中旬にかけては、低気圧や気圧の谷が次々に通過した影響でぐずついた天気の日が多く、特に3日から4日にかけては発達した低気圧の影響で大雨となった。

月平均気温は平年並～平年より高く、月降水量は太平洋側では平年並～平年より多く、日本海側は一部を除いて平年並～平年より少なく、月間日照時間は一部を除いて平年並～平年より多かった。

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）における
平成 24 年春（3～5 月）の各種資料

○ 気候表

	気温		降水量		日照時間	
	期間平均 (°C)	平年差 (°C)	期間合計 (mm)	平年比 (%)	期間合計 (h)	平年比 (%)
函 館	6.9	0.1 (平年並)	236.0	111 (多い)	510.8	95 (少ない)
江 差	7.3	0.0 (平年並)	173.5	74 (少ない)	422.2	89 (少ない)

注：表中平年比（差）の括弧付の値は階級を示す。

○ 極値・順位更新表（統計開始以来 3 位までの記録）

	要素名	順位	観測した値		従来の順位の値 現在の極値		統計 開始年
			起日	起年月日			
函 館	4 月における 日最高気温の高い方から	1	22.4°C	4 月 30 日	21.6°C 22.4°C	2001. 4. 1 2012. 4. 30	1873 年
函 館	5 月における 日降水量	2	51.0 mm	5 月 4 日	50.1 mm 88.0 mm	1934. 5. 13 1998. 5. 2	1873 年
函 館	5 月における 月最大 24 時間降水量	2	75.5mm	5 月 4 日	54.5mm 88.0mm	2003. 5. 7 1998. 5. 2	1971 年
江 差	3 月における 日最低気温の高い方から	3	6.9°C	3 月 30 日	6.8°C 8.7°C	1989. 3. 31 1997. 3. 29	1941 年

○ さくらの開花

今年のさくらの開花日は、3 月と 4 月にかけて激しい気温の変動がなく、平年並の開花となった。

	本年	平年差	前年差
函 館	5 月 2 日	2 日遅い	同じ

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）における
平成 24 年寒候期（平成 23 年 10 月～平成 24 年 5 月）の各種資料

○ 長期積雪（根雪）と霜の終日（江差は観測していない）

	長期積雪（根雪）の終日			霜の終日		
	今季	平年差	前年差	今季	平年差	前年差
函 館	4 月 2 日	20 日遅	28 日遅	4 月 28 日	7 日早	8 日早

○ 月別および寒候期降雪量の合計

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	10月～5月
函館	降雪量 (cm)	—	36	116	78	168	64	3	—	465
	平年比 (%)	—	133	135	66	187	121	75	—	123
江差	降雪量 (cm)	—	15	61	111	77	29	5	—	298
	平年比 (%)	—	136	86	98	88	66	250	—	91

注:10月と5月は、平年の降雪量が0～2cmと少ないので平年比を求めていない。

: 数値に付く] や) は、統計した期間に欠測が含まれていることを示す。

: ×は、期間内の欠測数が一定量を超えていることを示す。

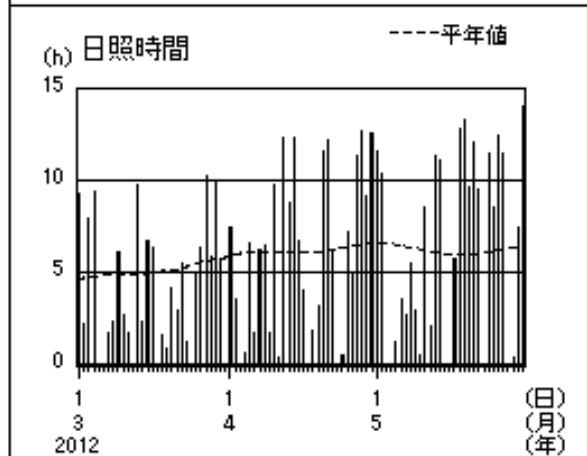
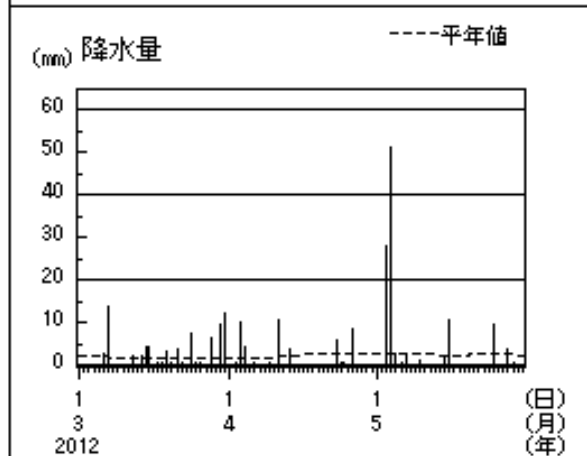
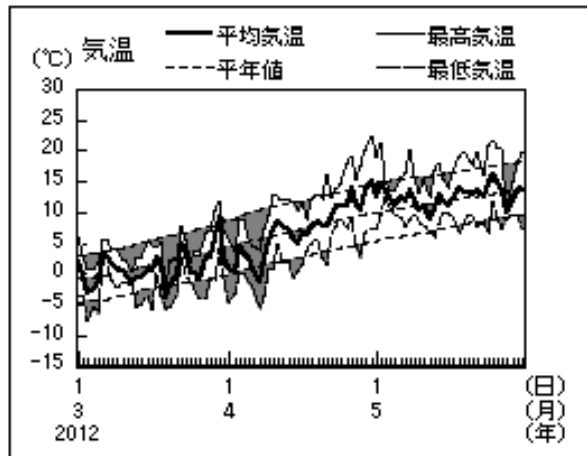
◎ 異常気象および気象災害発生状況

4月4日 【渡島・檜山地方】 強風害、沿岸波浪害	日本海西部の低気圧が急速に発達しながら北東に進み、4日夜にはオホーツク海に進み、冬型の気圧配置となった。 国道、道道の通行止め、住家のトタン屋根剥離、電力障害、フェリーや航空機の欠航、漁船・漁具の流出などの被害となった。
4月19日 【檜山地方】 地すべり害	4月上旬から中旬にかけて降水があり、平均気温が平年値を上回る状況が続いていた。 今金町住吉において、後志利別川右岸の一部で地すべりが発生した。
5月4日 【渡島・檜山地方】 山がけ崩れ害、浸水害、洪水害、強風害	三陸沖の低気圧が発達しながら北上し、5日未明には管内を通過した。 このため4日から5日にかけて雪解けが進んだ。 住家のトタン屋根剥離、住家床下浸水、水道断水、河川の増水や土砂災害による道道の通行止めなどの被害となった。

◎ 氣象經過圖 平成 24 年春

地上氣象：2012年3月1日-2012年5月31日

函館



江差

